

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和2年3月31日

計画の名称	水と緑のプロムナードを形成する安全・安心の公園づくり（防災・安全）									
計画の期間	平成28年度 ～ 平成30年度（3年間）	交付対象	西宮市							
計画の目標	西宮市では、都市公園等の緑のネットワークにより、海・川・山を繋ぎ、文化・自然・防災の拠点を包括する、総延長約10kmの遊歩道「水と緑のプロムナード」の形成を計画している。「水と緑のプロムナード」に含まれ、西宮市地域防災計画の広域避難地に指定されている西宮浜総合公園及び御前浜公園を整備することにより、都市環境と防災機能の向上を図る緑のネットワークを強化し、緑豊かな安全・安心の公園づくりを推進する。									
計画の成果目標（定量的指標）	①「水と緑のプロムナード」を構成する都市公園の目標供用面積の整備達成率を84%から94%に向上させる。 ②西宮浜総合公園における避難可能者数を1.8万人から2.5万人に増加させる。									
定量的指標の定義及び算定式				定量的指標の現況値及び目標値			備考			
				当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H30末)				
①「水と緑のプロムナード」を構成する都市公園の目標供用面積の整備達成率を測定する。 【整備達成率】 = 【目標年次における整備済みの都市公園面積(m ²)】 / 【整備を目標とする都市公園面積(m ²)】 × 100(%)				84%	92%	94%				
②西宮浜総合公園における避難可能者数を測定する。 【避難可能者数】 = 【目標年次における避難可能面積(m ²)】 / 【1人当たりの必要避難面積(m ² /人)】				1.8万人	1.9万人	2.5万人				
全体事業費	合計 (A+B+C)	483百万円	A	483百万円	B	—	C	百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
	令和2年3月末
西宮市において目標の達成状況やその要因の確認を行い事後評価を実施	公表の方法
	ホームページにて公表

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																			
A1 基幹事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
											H28	H29	H30	H31	H32				
A12-001	公園	一般	西宮市	直接	西宮市	-	-	都市公園等事業（西宮浜総合公園）【1-A-1】	園路・広場等 A=3.3ha	西宮市						483	2.3	-	
合計														483		-			
B 関連社会資本整備事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
											H28	H29	H30	H31	H32				
合計																			
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考			

C 効果促進事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
											H28	H29	H30	H31	H32			
合計																		
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考		
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
											H28	H29	H30	H31	H32			
合計																		
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考		
2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況																		
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況																		
<ul style="list-style-type: none"> 西宮浜総合公園約1.5haと御前浜公園約6.3haを新たに供用し、海辺で憩い自然と触れ合える、またスポーツ等のレクリエーションを楽しめるオープンスペースを創出した。 西宮浜総合公園の広場や駐車場等が整備され、広域避難地としての避難可能面積が増加した。 																		
II 定量的指標の達成状況																		
指標① (整備達成率)		最終目標値	94%	目標値と実績値に差が出た要因		着実に公園整備を行い、目標値を達成することができた。												
		最終実績値	94%															
指標② (避難可能者数)		最終目標値	2.5万人	目標値と実績値に差が出た要因		着実に公園整備を行い、目標値を達成することができた。												
		最終実績値	2.5万人															
		最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因														
		最終実績値																
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)																		
3. 特記事項 (今後の方針等)																		
今後も約5.2haの未供用区域が残る西宮浜総合公園の整備を行い、都市環境と防災機能の向上を図る緑のネットワークの強化を進めていく。																		